



赤麻小だより

第18号

平成27年1月20日
発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

朝は空気が凍てついて痛いと感じる毎日です。20日には大寒を迎え、1年で一番寒さが厳しい時期となります。寒さは絶頂期となりますが、校舎前の花壇では、凍った土の中から水仙の新芽がぐんぐん伸びています。日も少しずつ長くなっているこの頃。春へと一歩一歩向かっているの感じます。この時期の水は「寒の水」といって、一年で最も清らかな力に満ちているそうです。積極的に飲んだり使ったりして、寒さを乗り越え、春に活躍するためのパワーをいただくのはいかがでしょうかでしょう。

新学期の始まりに心配していたインフルエンザの流行は、今のところはありません。今後も子どもたちが元気に過ごしていけるよう、学校でも予防対策を十分に行っていますので、ご家庭での過ごし方や健康管理にもご留意いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



1月17日(土)、阪神淡路大震災から20年を迎えました。1955年1月17日の未明に震度7の揺れが15秒間続き、大勢の方が被災されました。この20年の間にも2011年3月11日の東日本大震災等、いくつもの大きな災害に日本は見舞われました。その都度、多くの方の命が失われていきました。亡くなられた方のご冥福を祈るとともに、その出来事一つ一つを私たちが忘れないよう語り継ぐ責任と、災害に備え災害から命を守るための防災教育の推進、命を大切に育てる子どもの育成を果たしたいと強く思う1日でした。

子どもたちが元気に活動する様子を、学校だよりで紹介できることは、幸せなことと改めて思います。

それでは3学期になってからの子どもたちの様子をご紹介します。



子どもたちの活動から

【国会見学】6年生の社会科校外学習が実施されました。



1月9日(金)に、6年生の社会科校外学習が実施されました。6年生にとっては小学校最後となる校外学習でした。当初の予定は10月14日(火)でしたが、台風の影響で延期となっておりました。当日は天候に恵まれ、国会議事堂を見学後、上野公園に移動しての昼食も、公園内で食べる事ができました。午後は公園内にある東京国立博物館や国立科学博物館、国立西洋美術館、東京都美術館等をグループごとに見学し、日本や外国の芸術・文化・科学技術の素晴らしさにふれてまいりました。

子どもたちは見学をとおして、自分自身の興味関心のアンテナに響くものとの出会いがあったのではないのでしょうか。

【保健委員会が手洗い指導に出動！！】



手洗いチェックボックスに手を入れるのはのはドキドキ！！

1月16日(金)から、あかまっ子タイムの時間に、保健委員会による手洗い指導がスタートしました。保健委員の5・6年生は各学級を訪問し、汚れがきれいに洗い落とされたかを、ブラックライトをセットした手洗いチェックボックスを使って確認していました。インフルエンザの予防に対する意識が、子どもたちの中にも高まっています。



【5年生で金銭教育講座を実施】



外国の紙幣
や貨幣、日本
の昔の紙幣等、
資料としてお
持ちください
ました。

1月16日(金)3校時に、5年生対象に金銭教育講座を実施しました。講師は栃木県金融広報アドバイザーの癸生川清先生です。テーマは「じょうずに使おう物やお金」です。普段生活をする上で欠かせないお金について、実際に日本や外国の紙幣や貨幣を提示したりクイズを出したりしながら学習したので、子どもたちも楽しく学ぶことができましたようです。パンフレットも活用し、「お金の名前」や「お金のはたらき」、「お金の大切さ」、「お金の流れ」についても学習いたしました。講話の中では、仕事をする・働くことで収入として「お金」を得ることは、「人の役に立つこと」「社会のためになること」にふれ、子どもたちにわかりやすくお話をしました。

豊かな世の中であるからこそ、子どもたちには「お金」について正しい知識を身につけ、生きた「お金」の使い方ができるようになってほしいものです。



2月の予定

2日(月)	新通学班編制
4日(水)	一日入学・集金日 P次年度女性役員選考
6日(金)	防災訓練・放課後教室
9日(月)	5年味噌造り見学
10日(火)	読み聞かせ
11日(水)	🇯🇵 建国記念の日
12日(木)	P広報部会
13日(金)	アルミ缶回収強化日 放課後教室
18日(水)	授業参観・懇談会 4年6年親子活動 5年ネットトラブル講座
20日(金)	放課後教室
27日(金)	6年生を送る会 放課後教室

ことば **あ・れ・こ・れ**(9)
寒は、小寒から立春の前日まで約30日ほど。今月はだんだん春に近づく様子が感じられる言葉です。

『三寒四温(さんかんしおん)』

三寒四温とは、冬から春に変わる時期の寒暖の周期を表す言葉で四字熟語です。

冬に寒い日が3日ほど続くと、そのあと4日ほど温暖な日が続き、また寒くなるというように7日周期で寒暖が繰り返される現象をいいます。朝鮮半島や中国北東部で云われていた言い習わしが、日本に伝わってきたもののようです。

大寒とはいえ、寒いばかりではなく、寒暖を繰り返しながら、だんだん春へ向かっているのだという、待ちわびる季節への思いが感じられる言葉です。



春よこい♪
早くこい♪



